

見守る目・育む芽 55

目次

P1 青少年の安全で安心な社会環境の整備

P2 山形県青少年育成県民会議「令和8年度総会」

P3 令和8年度予算／令和8年度役員／柿崎会長からのメッセージ／感謝状の贈呈

P4 お知らせ

いじめ・非行をなくそう
やまがた県民運動

山形県では、青少年健全育成のため、

平成12年度から「大人が変われば子どもも変わる」県民運動

平成25年度から「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動を展開しています。

運動の基本方針

- 学校、家庭、地域が連携し、みんなでいじめ・非行を許さない社会づくりを進めていこう。
- いじめを受けて悩んでいる子どもたちが相談しやすい環境をつくっていこう。

みんなで取り組もう!!



運動の内容

- あいさつ・見守り運動
- モラル・マナーの向上運動
- こどもを事故や犯罪等から守る運動

「こどもは社会を映す鏡」
大人が良い手本になろう!大人が変われば
子どもも変わる

青少年の安全で安心な社会環境の整備

青少年の幸せな人生のために

違法薬物防止

若年層を中心とした大麻の乱用拡大が問題となっております。
SNS等では「大麻は依存症がない」などの誤った情報が流れています。

大麻成分入りのキャンディーやクッキーなどの食品が流通されていることもあり、興味本位で口にして救急搬送されたケースもあります。

誤った情報に流されて取り返しのつかないことにならないよう正しい知識で判断することが大切です。



毎年7月は青少年の被害・非行防止全国強調月間です

今年度における最重点課題として、

- ・ インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止

重点課題として、

- 1 有害環境への適切な対応
- 2 薬物乱用対策の推進
- 3 不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止
- 4 再非行（犯罪）の防止
- 5 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動及びその被害への対応と位置づけし、各種活動を展開しております。



～闇バイトで人生を棒に振らないために

知っておくべき5つのこと～

警察庁・文部科学省・子ども家庭庁

1) 必ず捕まります

逮捕されるまでこき使われます。

強盗をして人が亡くなれば死刑が無期拘禁刑。見張り役でも同罪です。闇バイトを他の人に紹介しただけでも捕まります。

2) 先輩、友達からの誘いでも応じてはいけません

犯行グループは、誰でもいいから身代わりとなる都合のいい使い捨てを求めています。お金が払われると思ったら大間違いです。

未成年だから罪が軽いなんてことはありません。

3) 銀行口座やスマホを売ってはいけません

通帳やキャッシュカードを売ることは犯罪です。

二度と銀行口座を作れません。

スマホやSIMカードを勝手に売ることも犯罪です。

4) 外国に渡航すれば、二度と戻れなくなるかもしれない

監禁され、暴力を振るわれることもあります。命を落とすかもしれません。

5) 今ならまだ引き返せます

個人情報を送ってあなたや家族の安全を脅かされても、すぐに110番してください。警察はあなたと周りの方の安全を必ず守ります。



山形県青少年育成県民会議『令和8年度総会』

“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動の展開と更なる取組みを決議。

令和8年5月29日(金)に、令和8年度山形県青少年育成県民会議総会を開催しました。

総会では、令和8年度の役員(案)、令和7年度の事業・決算報告とともに、令和8年度の事業・予算(案)について審議が行われ、全ての議案が参加者の皆様の賛成により承認されました。

今後、承認されました令和8年度事業計画に基づき、各種事業を進めてまいりますので、皆様からの御支援と御協力をお願い申し上げます。

総会概要

午後2時、井上常任理事の進行により開会しました。

はじめに、柿崎会長が、「青少年を取り巻く現状は依然として厳しく、事件やトラブルが発生している。県民会議が推進の主体となって関わっている「大人が変われば子どもも変わる」県民運動、「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動を更に充実、強化していくことが求められている。」と挨拶しました。



▲柿崎会長の挨拶

続いて、来賓の高橋徹副知事、渋間佳寿美副議長、須貝英彦教育長から御祝辞をいただきました。

議事に移り、役員の選任、昨年度の事業報告と収支決算報告、今年度の活動方針や事業計画、収支予算などについて協議を行い、提案した全ての議案が承認されました。(今年度役員は裏面に記載)



高橋副知事からの祝辞▶



◀県庁会場の様子

令和8年度活動方針

少子・高齢化、情報化、国際化が急速に進展し、青少年を取り巻く環境が厳しさを増しています。こうした状況の下、県では令和7年3月に「山形県こども・子育て笑顔プラン」を策定し、「将来の山形」を担うこどもたちを安心して生み、育てることができる環境を整備するとともに、こどもの頃から社会参画・意見表明の機会の充実を図り、若い世代が未来に明るい展望を抱き、暮らし続けたいと思える山形県を実現することとしています。

このような社会状況や県の施策の方向を踏まえて、①心身を健やかに育む、②社会力を育成する、③社会参加、社会的自立を促す、④社会環境づくりの4点を活動の方向とし、次の重点事項に積極的に取り組みます。

重点事項

- ① **いじめ・非行防止に係る取組みの一層の推進**
 - ・青少年が主体的にいじめ問題と向き合い、その解決を考える取組みを関係機関と一体的に推進する。
- ② **地域の実践活動の強化、促進**
 - ・市町村民会議、県地区青少年育成連絡協議会の活動や人材育成を支援する。
- ③ **青少年を社会全体で育成・支援する環境づくりの推進**
 - ・青少年の健全育成の理解を促進するため情報発信の強化などを図る。
 - ・青少年を地域で見守り、育み、支援する。
 - ・インターネットの安全・安心な利用を啓発する。

[令和8年度予算]

		単位:円
1	県民会議運営事業	7,610,183
	県民運動総合推進事業	3,867,000
2	(1)「いじめ・非行をなくそう」 やまがた県民運動	(2,770,000)
	(2)「大人が変われば子どもも変わる」 県民運動他地域環境づくり推進	(1,097,000)
	青少年育成意識醸成・環境づくり推進事業	1,581,000
3	(1)明るいやまがた夏の安全県民運動	(60,000)
	(2)青少年健全育成県民大会開催等	(821,000)
	(3)少年の主張大会開催	(700,000)
	広報啓発事業	151,000
4	(1)機関誌等の発行	(100,000)
	(2)啓発活動	(51,000)

[令和8年度役員]

会 長	柿崎 則夫	
副 会 長	勝木 正人 山口 和夫	伊藤 康則 小松 功
常任理事	齋藤 法明 奥山 勝弘 笹原 茂隆 熊沢 健 伊藤 健二	井上 達也 齋藤 芳昭 青山 幹夫 布施 将英
理 事	後藤 道子 松村 昌子 辻原 吉子 鈴木 昌克 菊地 幸二 阿部 暁 市村 みゆき 飯野 典朗 倉嶋 円	東海林 孝舟 佐藤 博之 前田 洋光 小林 智浩 安達 史倫 鈴木 隆一 石井 靖雄 森 直人
監 事	橋本 善彦	佐藤 紀子



柿崎会長からのメッセージ

インターネットや SNS の著しい発展などにより変化する社会のなかで、青年、こどもたちが、いじめや貧困、虐待、犯罪やトラブルに巻き込まれることなく、健やかで安全に生活でき、未来を担う存在として成長するためには、大人の果たす役割がこれまで以上に期待される時代となっているといえるでしょう。県民会議は、県民のみなさんの青少年の健全な育成を願う思いをつないで今年60周年を迎えます。

この伝統や思いを糧に、微力ながら、変化激しい時代の青少年の育成に尽くしてまいりますので、皆様方からの御指導・御協力を心からお願い申し上げます。

> 感謝状の贈呈 <



永きに渡り、県民会議の役員として活動してくださいました、長岡好永様、山口四郎様が勇退されました。

御功績に改めて敬意を表し、感謝状を贈呈させていただきました。

お二方の今後の御活躍をお祈り申し上げますとともに、引き続き、青少年の成長を支えてくださいますようお願い申し上げます。





山形県青少年育成県民会議の活動にご理解とご協力をお願いします。

4月 FM山形「キッズガードキャンペーン」への協賛

毎年4月から5月に行われているエフエム山形の「RhythmStation キッズガードキャンペーン」に協賛し、県内の新入学児童全員へ「あんぜん・あんしんガイドブック」の配布と、キャンペーン啓発スポット放送では、「こどもたちを狙った声かけが山形県内でも起きているんだ! こどもたちを、守るため普段からの挨拶でコミュニケーションをとろう」などのメッセージを放送しました。



● これからの主な予定 ●

7月

・令和8年度「明い・やまがた」夏の安全県民運動出発式
(7月21日(火) 県庁講堂ほか)

9月

・第65回山形県少年の主張大会
(9月15日(火) 山形県生涯学習センター 遊学館ホール)

10月

・山形県青少年健全育成県民大会(10月25日(日) シェルターなんようホール(南陽市文化会館))
・いじめ・非行防止セミナー(10月25日(日) シェルターなんようホール(南陽市文化会館))

11月

・青少年のための環境づくり懇談会
・地域の大人のためのインターネット利用に関する研修会



その他啓発活動を実施予定です。

活動の状況などは次号(56号)にて報告掲載予定です!お楽しみに!!

山形県青少年育成県民会議入会のお願い

当会議では、次代を担う青少年の健全な育成を図るため、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動や「いじめ・非行をなくそう。やまがた県民運動を展開しています。活動や趣旨にご賛同、ご協力いただける新規会員を募集しております。 ☆現在の会員数(1,069名) R 8.5未現在

☆年会費100円～

・特別会員3万円 ・賛助会員5千円
・団体会員1千円 ・個人会員1千円

【特別会員】

全国共済農業協同組合連合会山形県本部、全国農業協同組合連合会山形県本部、高橋畜産食肉㈱、出羽三山神社、(一社)山形県建設業協会、山形放送㈱ (敬称省略・50音順)

【賛助会員】※今回掲載できなかった賛助会員の方は次号に掲載いたします。

(一財)三友堂病院、(一社)山形県経営者協会、伊藤康則、f(山形テレビ)、遠藤商事㈱、大井建設㈱、小形アカデミーホーム㈱、置賜建設㈱、学羽陽学園、㈱天野左官、㈱エイアンドシー、㈱エフエム山形、㈱王祇建設、㈱大風印刷、㈱オランダ、㈱加藤紙器、㈱きらやか銀行、㈱黒田組、㈱主婦の店鶴岡店、㈱荘内銀行、㈱菅原工務所、㈱テレビユー山形、㈱トー屋、㈱トガシス、㈱ナウエル、㈱ニクニ白鷹、㈱平尾工務店、㈱平山孫兵衛商店、㈱マル中、㈱丸定、㈱三奥屋、㈱山形銀行、㈱山口製作所、㈱ヤマコー、㈱ヤマザワ、㈱山本製作所、㈱渡会電機土木、國井建設㈱、(公社)山形県看護協会、齋藤千恵子、最北地区少年補導員連絡協議会、蔵王米菓㈱、佐藤登美税理士事務所、社会福祉法人白鷹会愛真こども園 (敬称省略・50音順)

活動の内容、
会員登録はこ
ちらから▶



問合せ・申込み先

山形県青少年育成県民会議事務局
(多様性・女性若者活躍課内)

TEL: 023-630-2727

FAX: 023-632-8238